## 令和3年度

# 登米市病院事業会計補正予算書

並びに予算に関する説明書

〔3月26日提出〕

宮城県登米市

#### 令和3年度登米市病院事業会計補正予算(第1号)

(総 則)

第1条 令和3年度登米市病院事業会計補正予算(第1号)は、次に定めるところによる。

#### (収益的収入及び支出)

第2条 令和3年度登米市病院事業会計予算(以下「予算」という。)第3条に定めた収益 的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。なお、医業費用中災害復旧費2,880千円 の財源に充てるため、企業債2,700千円を借り入れる。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	収	入	
第1款 病院事業収益	7,477,627千円	8,133千円	7,485,760千円
第1項 医業収益	6, 295, 290千円	8,133千円	6,303,423千円
	支	出	
第1款 病院事業費用	7,823,610千円	2,880千円	7,826,490千円
第1項 医業費用	7,640,633千円	2,880千円	7,643,513千円

#### (資本的収入及び支出)

第3条 予算第4条に定めた資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	収	入	
第1款 資本的収入	914, 380千円	23,535千円	937,915千円
第2項 企業債	165,000千円	12,700千円	177,700千円
第3項 補助金	0千円	10,835千円	10,835千円
	支	出	
第1款 資本的支出	959, 180千円	23,535千円	982,715千円
第1項 建設改良費	211,594千円	23,535千円	235, 129千円

#### (企業債)

第4条 予算第5条に定めた起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法について、次のとおり追加する。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
災害復旧事業債	千円 15, 400	証書借入	5.0%以内 (ただし、利率見直 し方式で借り入れる 資金について、利率 の見直しを行った後 においては、当該見 直し後の利率)	より繰上償還又は低 利に借換えることが

令和3年3月26日提出

## 予算に関する説明書

		ページ
1.	令和3年度登米市病院事業会計補正予算(第1号)実施計画	
	収益的収入及び支出	6
	資本的収入及び支出	7
2.	令和3年度登米市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書(補正第1号)	8
3.	令和3年度登米市病院事業予定損益計算書	9
4.	令和3年度登米市病院事業予定貸借対照表	1 0
5.	注記事項(補正第1号)	1 2
6.	収益的収入及び支出明細書	1 6
7.	資本的収入及び支出明細書	1 8
8.	損益計算書の推移	2 0
9.	貸借対照表の推移	2 1

## 令和3年度登米市病院事業会計補正予算(第1号)実施計画 収 益 的 収 入 及 び 支 出

### 収入

款	項		目	既決予定額	補正予定額	計
				千円	千円	千円
1 病院事業収益				7, 477, 627	8, 133	7, 485, 760
	1 医 業 収 2	益		6, 295, 290	8, 133	6, 303, 423
			1入院収益	3, 650, 703	0	3, 650, 703
			2外来収益	1, 782, 639	0	1, 782, 639
			3 その他医業収益	252, 687	8, 133	260, 820
			4他会計負担金	609, 261	0	609, 261
	2 医業外収	益		1, 167, 116	0	1, 167, 116
			1受取利息配当金	5	0	5
			2他会計補助金	256, 848	0	256, 848
			3 補 助 金	6, 482	0	6, 482
			4 負 担 金 交 付 金	538, 557	0	538, 557
			5 患者外給食収益	150	0	150
			6長期前受金戻入	326, 892	0	326, 892
			7引当金戻入	381	0	381
			8 その他医業外収益	37, 801	0	37, 801
	3特別利	出	<u> </u>	15, 221	0	15, 221
			6 その他特別利益	15, 221	0	15, 221

### 支 出

<u>Д Ш</u>	T						Γ								
款			Į	頁						目			既決予定額	補正予定額	計
													千円	千円	千円
1 病院事業費用													7, 823, 610	2,880	7, 826, 490
	1	医	業	1	費	用							7, 640, 633	2,880	7, 643, 513
							1	給		与		費	4, 888, 053	0	4, 888, 053
							2	材		料		費	668, 308	0	668, 308
							3	経				費	1, 385, 063	2, 880	1, 387, 943
							4	減	価	償	却	費	668, 237	0	668, 237
							5	資	産	減	耗	費	5, 920	0	5, 920
							6	研	究	研	修	費	25, 052	0	25, 052
	2	医	業	外	費	用							177, 977	0	177, 977
							1	支企		利 [ 取	。 及 扱 諸	び 費	60, 337	0	60, 337
							2	長消	期 費	] 税	前 償	払却	16, 657	0	16, 657
							3	患	者外	給食	材料	∤費	186	0	186
							5	消地	費方	税消	及 費	び 税	16, 800	0	16, 800
							6	雑		損		失	83, 997	0	83, 997
	4	予		備		費							5, 000	0	5,000
							1	予		備		費	5, 000	0	5,000

# 資本的収入及び支出

# 収 入

款		項			目		既決予定額	補正予定額	計
							千円	千円	千円
1資本的収入							914, 380	23, 535	937, 915
	1 出	資	金				397, 620	0	397, 620
				1 出	資	金	397, 620	0	397, 620
	2 企	業	債				165, 000	12, 700	177, 700
				1 企	業	債	165, 000	12, 700	177, 700
	3 補	助	金				0	10, 835	10, 835
				1 補	助	金	0	10, 835	10, 835
	7 他	会	計				351, 760	0	351, 760
	負	担	金	1 他	会計負	1担金	351, 760	0	351, 760

## 支 出

<u> Д</u>					
款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
			千円	千円	千円
1資本的支出			959, 180	23, 535	982, 715
	1建設改良費		211, 594	23, 535	235, 129
		1建物及び構築物	11, 594	23, 535	35, 129
		2資産購入費	200, 000	0	200,000
	3 投 資		14, 800	0	14,800
		3長期貸付金	14, 800	0	14,800
	4 償 還 金		732, 786	0	732, 786
		1 企業債償還金	702, 786	0	702, 786
		2借入金償還金	30,000	0	30,000

### 令和3年度登米市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書(補正第1号) (令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

当年度純利益 (△は損失)	1	業務活動によるキャッシュ・フロー	既決予定額	補正後の予定額	(単位:千円) 比較増減
議価値却費 5,000 5,000 0 長期前払消費税償却 16,657 16,657 0 固定資産除知費 5,000 5,000 0 長期前払消費税償却 16,657 16,657 0 固定資産の取得による控除対象外 18,275 18,275 0 長期前受金戻入額	_		∧ 345 983	△ 340 730	5 253
固定資産除却費					ŕ
長期前払消費税償却 16,657 18,275 0 日産資産の取得による控除対象外 18,275 18,275 0 行費税雑損失			ŕ	· ·	-
□定資産の取得による控除対象外 消費税維損失 長期前受金戻入額 □定資産の取得による控除対象外 消費税維損失 受取利息及び受取配当金 △ 5 △ 5 ○ 0 支払利息 60,337 60,337 0 その他特別利益 △ 15,221 △ 15,221 ○ 1 未収金の増減額(△は増加) 914 914 0 未払金の増減額(△は減少) 497 497 0 退職給付引当金の増減額(△は減少) 497 497 0 退職給付引当金の増減額(△は減少) 146,796 146,796 0 賞与引当金の増減額(△は減少) 42,140 △ 1,910 230 (質時引当金の増減額(△は減少) 497 497 0 退職給付引当金の増減額(△は減少) 146,796 146,796 0 賞与引当金の受取額 △ 4,523 △ 4,523 0 小 計 125,121 130,604 5,483 利息及び配当金の受取額 △ 60,337 △ 60,337 0 業務活動によるキャッシュ・フロー 64,789 70,272 5,483 2 投資活動によるキャッシュ・フロー 64,789 70,272 5,483 2 投資活動による大型 △ 211,594 △ 235,129 △ 23,535 投資その他の資産の貸付による支出 △ 14,800 0 自国庫補助金等による収入 0 10,835 10,835 他会計からの負担金による収入 351,760 351,760 0 投資活動によるキャッシュ・フロー 125,366 112,666 △ 12,700 3 財務活動によるキャッシュ・フロー 125,366 112,666 △ 12,700 3 財務活動によるキャッシュ・フロー 165,000 180,400 15,400 企業債による収入 3,750,000 3,750,000 0 中時借入金の返済による支出 △ 3,900,000 △ 3,900,000 0 全建設改負費等の財源に充てるため の企業債による収入 165,000 180,400 15,400 建設改負費等の財源に充てるため 0企業債による収入 165,000 180,400 15,400 建設改負費等の財源に充てるため 0企業債による収入 165,000 180,400 15,400 全計からの担費による収入 37,000 ○ 30,000 0 を設改負費等の財源に充てるため 0企業債による収入 165,000 180,400 15,400 対数活動によるキャッシュ・フロー △ 320,166 △ 304,766 15,400 財務活動によるキャッシュ・フロー △ 320,166 △ 304,766 15,400 資金増加額(△は減少) △ 130,011 △ 121,828 8,183 資金期前残高 402,320 472,112 69,792			,	· ·	•
固定資産の取得による控除対象外 消費税離損失 受取利息及び受取配当金		固定資産の取得による控除対象外	,	,	0
消費税離損失 受取利息及び受取配当金 交払利息 その他特別利益		長期前受金戻入額	△ 326, 892	△ 326, 892	0
支払利息 60,337 60,337 0 その他特別利益 △ 15,221 △ 15,221 0 末収金の増減額 (△は増加) 914 914 0 未払金の増減額 (△は増加) 914 914 0 未払金の増減額 (△は減少) △ 2,140 △ 1,910 230 貸倒引当金の増減額 (△は減少) 497 497 0 退職給付引当金の増減額 (△は減少) 146,796 146,796 0 買与引当金の増減額 (△は減少) △ 4,523 △ 4,523 0 小 計 125,121 130,604 5,483 利息及び配当金の受取額 △ 60,337 △ 60,337 0 業務活動によるキャッシュ・フロー 64,789 70,272 5,483  2 投資活動によるキャッシュ・フロー 7部間定資産の取得による支出 △ 11,594 △ 235,129 △ 23,535 投資その他の資産の貸付による支出 △ 14,800 △ 14,800 0 0 10,835 10,835 他会計からの負担金による収入 351,760 351,760 0 122,700  3 財務活動によるキャッシュ・フロー 一時借入和による収入 3,750,000 △ 3,750,000 ○ 0 中時借入金の返済による支出 △ 3,900,000 △ 3,900,000 ○ 0 企業債にはる収入 2 を設改負費等の財源に充てるため の企業債にはこる支出 △ 3,900,000 △ 3,900,000 ○ 0 を業債の償還による支出 △ 3,900,000 △ 3,900,000 ○ 0 を業債の償還による支出 △ 3,900,000 △ 3,000 ○ 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			△ 18, 272	△ 18, 272	0
その他特別利益 未収金の増減額(△は増加)		受取利息及び受取配当金	$\triangle$ 5	△ 5	0
未収金の増減額 (△は増加)		支払利息	60, 337	60, 337	0
貯蔵品の増減額(△は増加)		その他特別利益	$\triangle$ 15, 221	$\triangle$ 15, 221	0
未払金の増減額 (△は減少)		未収金の増減額 (△は増加)	$\triangle$ 78, 556	$\triangle$ 78, 556	0
貸倒引当金の増減額(△は減少) 146,796 146,796 0 146,796 1 130,604 5,483 利息及び配当金の受取額 5 5 5 0 科息の支払額 △ 60,337 △ 60,337 ○ 7 0 業務活動によるキャッシュ・フロー 有形固定資産の取得による支出 △ 14,890 △ 14,800 0 1 14,800 0 1 14,800 0 1 14,800 0 1 14,805 0 10,835		貯蔵品の増減額(△は増加)	914	914	0
理職給付引当金の増減額(△は減少) 146,796 146,796 0 賞与引当金の増減額(△は減少) △ 4,523 △ 4,523 0 小 計 125,121 130,604 5,483 利息及び配当金の受取額 5 5 5 0 0 利息の支払額 △ 60,337 △ 60,337 0 0 ※務活動によるキャッシュ・フロー 有形固定資産の取得による支出 △ 211,594 △ 235,129 △ 23,535 投資その他の資産の貸付による支出 △ 14,800 △ 14,800 0 回車補助金等による収入 0 10,835 10,835 他会計からの負担金による収入 351,760 351,760 0 0 位表計からの負担金による収入 351,760 351,760 0 0 位表で設定するの政済による支出 △ 3,750,000 △ 3,750,000 ○ 0 ○ 2 ○ 2 ○ 2 ○ 2 ○ 2 ○ 2 ○ 2 ○ 2		未払金の増減額(△は減少)	△ 2, 140	$\triangle$ 1, 910	230
賞与引当金の増減額(△は減少)		貸倒引当金の増減額(△は減少)	497	497	0
小 計 利息及び配当金の受取額 5 5 5 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		退職給付引当金の増減額(△は減少)	146, 796	146, 796	0
利息及び配当金の受取額		賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 4, 523	△ 4, 523	0
利息の支払額		小 計	125, 121	130, 604	5, 483
<ul> <li>業務活動によるキャッシュ・フロー 有形固定資産の取得による支出 投資その他の資産の貸付による支出 国庫補助金等による収入 の 10,835 他会計からの負担金による収入 投資活動によるキャッシュ・フロー 一時借入れによる収入 一時借入金の返済による支出 強強改良費等の財源に充てるための企業債による収入 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出 他会計からの長期借入金の償還による支出 他会計からの長期借入金の償還による支出 他会計からの長期借入金の償還による支出 他会計からの長期借入金の償還による支出 他会計からの日類による収入 対務活動によるキャッシュ・フロー ー</li></ul>		利息及び配当金の受取額	5	5	0
2 投資活動によるキャッシュ・フロー 有形固定資産の取得による支出 △ 211,594 △ 235,129 △ 23,535 投資その他の資産の貸付による支出 △ 14,800 △ 14,800 0 国庫補助金等による収入 0 10,835 10,835 他会計からの負担金による収入 351,760 351,760 0 投資活動によるキャッシュ・フロー 125,366 112,666 △ 12,700  3 財務活動によるキャッシュ・フロー 一時借入れによる収入 3,750,000 3,750,000 0 一時借入金の返済による支出 △ 3,900,000 △ 3,900,000 0 建設改良費等の財源に充てるため 0企業債による収入 165,000 180,400 15,400 15,400 0 建設改良費等の財源に充てるため 0企業債の償還による支出 △ 702,786 ○ 0 の企業債の償還による支出 △ 30,000 △ 30,000 0 財務活動によるキャッシュ・フロー △ 320,166 △ 304,766 15,400 15,400 0 資金増加額(△は減少) △ 130,011 △ 121,828 8,183 資金期首残高 402,320 472,112 69,792		利息の支払額	△ 60, 337	△ 60, 337	0
有形固定資産の取得による支出		業務活動によるキャッシュ・フロー	64, 789	70, 272	5, 483
有形固定資産の取得による支出	2	投資活動によるキャッシュ・フロー			
投資その他の資産の貸付による支出			△ 211, 594	△ 235, 129	$\triangle$ 23, 535
国庫補助金等による収入 0 10,835 10,835 他会計からの負担金による収入 351,760 351,760 0 125,366 112,666 △ 12,700 125,366 112,666 △ 12,700 3 財務活動によるキャッシュ・フロー 一時借入れによる収入 3,750,000 3,750,000 0 一時借入金の返済による支出 △ 3,900,000 △ 3,900,000 ○ 0 建設改良費等の財源に充てるため の企業債による収入 165,000 180,400 15,400 20 業費の債還による支出 △ 30,000 △ 30,000 ○ 0 15,400 位会計からの長期借入金の償還に △ 30,000 △ 30,000 ○ 0 15,400 位会計からの出資による収入 397,620 ○ 0 財務活動によるキャッシュ・フロー △ 320,166 △ 304,766 15,400 資金増加額(△は減少) △ 130,011 △ 121,828 8,183 資金期首残高 △ 402,320 472,112 69,792					,
他会計からの負担金による収入 351,760 0 125,366 112,666 △ 12,700 <b>3 財務活動によるキャッシュ・フロー</b> 一時借入れによる収入 3,750,000 3,750,000 0 0 一時借入金の返済による支出 △ 3,900,000 △ 3,900,000 0 0 建設改良費等の財源に充てるため の企業債による収入 165,000 180,400 15,400 を業債の償還による支出 △ 702,786 △ 702,786 0 0 位会計からの長期借入金の償還に △ 30,000 △ 30,000 0 0 財務活動によるキャッシュ・フロー △ 320,166 △ 304,766 15,400 資金増加額 (△は減少) △ 130,011 △ 121,828 8,183 資金期首残高 402,320 472,112 69,792				,	10, 835
投資活動によるキャッシュ・フロー  一時借入れによる収入 一時借入金の返済による支出 の企業債による収入 の企業債の償還による支出 他会計からの長期借入金の償還による支出 他会計からの出資による収入 1000000000000000000000000000000000000			351, 760		,
一時借入れによる収入 3,750,000 3,750,000 0 一時借入金の返済による支出 △3,900,000 △3,900,000 0 建設改良費等の財源に充てるため 165,000 180,400 15,400 建設改良費等の財源に充てるため  ○					△ 12, 700
一時借入金の返済による支出 △ 3,900,000 △ 3,900,000 0 2 2 3,900,000 0 1 3 3,900,000 0 1 3 3,900,000 0 0 2 3,900,000 0 1 3 3,900,000 0 1 3 3,900,000 0 1 3 3,900,000 0 1 3 3,900,000 1 3 3,900,000 0 1 3 3,900,000 0 1 3 3,900,000 0 1 3 3,900,000 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	3	財務活動によるキャッシュ・フロー			
建設改良費等の財源に充てるため の企業債による収入 建設改良費等の財源に充てるため の企業債の償還による支出  他会計からの長期借入金の償還に よる支出  他会計からの出資による収入  変金増加額(△は減少)  資金増加額(△は減少)  本 165,000  180,400  15,400  15,400  15,400  15,400  165,000  180,400  180,400  15,400  15,400  15,400  15,400  15,400  15,400  15,400  15,400		一時借入れによる収入	3, 750, 000	3, 750, 000	0
の企業債による収入 建設改良費等の財源に充てるため の企業債の償還による支出		一時借入金の返済による支出	$\triangle$ 3, 900, 000	△ 3,900,000	0
の企業債の償還による支出 他会計からの長期借入金の償還に よる支出 他会計からの出資による収入 明務活動によるキャッシュ・フロー 登金増加額(△は減少) 資金期首残高  本 702,786  本 702,786		の企業債による収入	165, 000	180, 400	15, 400
よる支出 他会計からの出資による収入 <b>財務活動によるキャッシュ・フロー 資金増加額(△は減少) 公</b> 30,000 <b>公</b> 30,000 <b>公</b> 30,000 <b>公</b> 307,620 <b>公</b> 397,620 <b>の</b> 304,766 <b>15</b> ,400 <b>資金増加額(△は減少) 公</b> 130,011 <b>公</b> 121,828 <b>8</b> ,183 <b>資金期首残高 4</b> 02,320 <b>4</b> 72,112 <b>6</b> 9,792		の企業債の償還による支出	△ 702, 786	△ 702, 786	0
財務活動によるキャッシュ・フロー       △ 320, 166       △ 304, 766       15, 400         資金増加額(△は減少)       △ 130, 011       △ 121, 828       8, 183         資金期首残高       402, 320       472, 112       69, 792			△ 30,000	△ 30,000	0
資金増加額 (△は減少)△ 130,011△ 121,8288,183資金期首残高402,320472,11269,792		他会計からの出資による収入	397, 620	397, 620	0
資金期首残高   402,320   472,112   69,792		財務活動によるキャッシュ・フロー	$\triangle$ 320, 166	$\triangle$ 304, 766	15, 400
資金期首残高   402,320   472,112   69,792		資金増加額(△は減少)	△ 130,011	△ 121,828	8, 183

# 令和3年度登米市病院事業予定損益計算書

(令和3年4月1日から	5令和4年3月3	3 1 日まで)	
		,	(単位:千円)
1 医 業 収 益			
(1) 入 院 収 益	3, 650, 703		
(2) 外 来 収 益	1, 782, 639		
(3) その他医業収益	237, 109		
(4) 他会計負担金	609, 261	6, 279, 712	
2 医 業 費 用			
(1) 給	4, 888, 053		
(2) 材 料 費	667, 774		
(3) 経 費	1, 266, 426		
(4) 減 価 償 却 費	668, 237		
(5) 資産減耗費	5, 920		
(6) 研究研修費	22, 775	7, 519, 185	
医業利益 (△損失)			$\triangle$ 1, 239, 473
3 医 業 外 収 益			
(1) 受取利息配当金	5		
(2) 他 会 計 補 助 金	256, 848		
(3) 補 助 金	6, 482		
(4) 負担金交付金	538, 557		
(5) 患者外給食収益	136		
(6) 長期前受金戻入	326, 892		
(7) 引 当 金 戻 入	381		
(8) その他医業外収益	61, 526	1, 190, 827	
(6) 飞奶他医亲外权益	01, 520	1, 190, 627	
4 医 業 外 費 用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	60, 337		
(2) 長期前払消費税償却	16,657		
(3) 患者外給食材料費	186		
(4) 雜 損 失	225, 125	302, 305	888, 522
経常利益 (△損失)			△ 350, 951
도 #보 - 무네 - 포네 - <del>&gt; + + + + + + + + + + + + + + + + + + </del>			
5 特 別 利 益	15 001	15 001	15 001
(1) その他特別利益	15, 221	15, 221	15, 221
6 予 備 費	5,000	5,000	△ 5,000
当年度純利益 (△損失)			△ 340, 730
前年度繰越利益剰余金(△欠損金)			A 10 004 010
四十汉水巡门亚州不亚(△八月亚)			$\triangle$ 16, 964, 919

△ 17, 305, 649

当年度未処分利益剰余金 (△欠損金)

## 令和3年度登米市病院事業予定貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位:千円)

### 資産の部

	貝 庄	O) PD		
1 固 定 資 産				
(1) 有形固定資產				
イ 土 地		781, 397		
口建物	13, 996, 575			
減価償却累計額	$\triangle$ 7, 475, 893	6, 520, 682		
ハ構築物	1, 053, 432			
減価償却累計額	△ 189, 929	863, 503		
二器械備品	4, 222, 428			
減価償却累計額	$\triangle$ 2, 798, 493	1, 423, 935		
ホ 車 両	58, 239			
減価償却累計額	△ 51, 264	6, 975		
ヘリース資産	87, 149			
減価償却累計額	△ 86, 145	1,004		
有形固定資産合計			9, 597, 496	
(2)無形固定資産				
イ 電話加入権		1, 288		
無形固定資産合計			1, 288	
(3) 投資その他の資産				
イ 長期貸付金	378, 900			
償還免除引当金	△ 334,600	44, 300		
口 長期前払消費税		299, 825		
ハその他投資		1,680		
投資その他の資産合計			345, 805	
固定資産合計		_	_	9, 944, 589
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金			350, 284	
(2) 未 収 金		815, 001		
貸倒引当金		△ 5,082	809, 919	
(3) 貯 蔵 品			26, 110	
流動資産合計		-		1, 186, 313
資 産 合 計				11, 130, 902

### 負債の部

	負 億	更の 部		
3 固 定 負 債				
(1) 企 業 債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		5, 661, 138		
ローその他の企業債		186, 100		
		100, 100	E 047 999	
企 業 債 合 計 (2) 他会計借入金			5, 847, 238	
イ その他の長期借入金 (3) 引 当 金			330, 000	
イ 退職給付引当金			2, 523, 705	
固定負債合計			2, 020, 100	8, 700, 943
4 流 動 負 債				
(1) 一 時 借 入 金 (2) 企 業 債			1, 350, 000	
イ 建設改良費等の財源に			820, 837	
充てるための企業債				
(3) 他会計借入金			30, 000	
(4) 未 払 金			270, 924	
(5)前 受 金			27, 130	
(6) 引 当 金				
イ 賞与引当金			272, 194	
(7) その他流動負債			5, 206	
流動負債合計				2, 776, 291
5 繰 延 収 益				
(1)長期前受金			2, 857, 041	
収益化累計額			$\triangle$ 1, 466, 219	
繰延 収益 合計				1, 390, 822
負 債 合 計				12, 868, 056
	資本	この部		
6 資 本 金	,	, , ,		15, 416, 538
7 剰 余 金				
(1) 資 本 剰 余 金				
		107 657		
イー受贈財産評価額		107, 657		
ローその他資本剰余金		44, 300	151 055	
資本剰余金合計			151, 957	
(2)利益剰余金		17 005 040		
イ 当年度未処理欠損金		17, 305, 649	A 15 005 010	
利益剰余金合計			$\triangle$ 17, 305, 649	A 48 450 00-
剰余金合計				△ 17, 153, 692
資本合計				△ 1,737,154
負債資本合計				11, 130, 902

### 注記事項(補正第1号)

#### I 重要な会計方針

- 1 資産の評価基準及び評価方法
  - 貯蔵品

先入先出法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)。

- 2 固定資産の減価償却の方法
  - (1) 有形固定資産
    - ・減価償却の方法 定額法による。
    - ・ 主な耐用年数

建物15年~ 39年構築物10年~ 20年器械備品4年~ 10年車両4年~ 6年

- (2)無形固定資產
  - 減価償却の方法 定額法による。
- (3) リース資産
  - ・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産 自己所有の固定資産に適用する減価償却の方法と同一の方法による。
  - ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法による。
- 3 引当金の計上基準
  - (1)退職給付引当金

当年度末における職員に対する退職手当の要支給額(2,615,899千円)から、 宮城県市町村職員退職手当組合における積立金相当額(92,194千円)を控除し た額を計上している。

(2) 賞与引当金(法定福利費引当金含む)

職員の期末手当、勤勉手当の支給及び手当の支給に伴う法定福利費の支払いに備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、翌年度の支給見込額のうち当年度の負担に属する額を計上している。

#### (3)貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実積率等による回収不能見込額を 計上している。

#### (4) 償還免除引当金

医学生及び看護師奨学資金等貸付金の償還免除等による損失に備えるため、 個別に回収の可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

#### 4 その他会計に関する書類作成の基本となる重要な事項

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当年度の費用として処理している。ただし、病院建設事業の固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行う。

#### Ⅱ 予定貸借対照表関係

#### 1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(1年以内に償還予定の額も含む)のうち、 一般会計が負担すると見込まれる額は、6,481,975千円である。

#### 2 賞与等引当金の取崩し

令和3年度において、職員の期末手当、勤勉手当の支給及び手当の支給に伴う法 定福利費として276,717千円を使用する見込みである。

#### Ⅲ セグメント情報

### 1 報告セグメントの概要

登米市病院事業会計は、3病院、4診療所、1訪問看護ステーションを運営していることから、本局を含めた9つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

セグメント区分	事業の内容
登米市民病院	入院、外来、救急医療業務
米谷病院	入院、外来、救急医療業務
豊里病院	入院、外来、救急医療業務
登米診療所	(休止)
よねやま診療所	(休止)
上沼診療所	外来医療業務
津山診療所	(休止)
訪問看護ステーション	訪問看護、訪問リハビリ業務
本局	上記施設の統括業務

#### 2 報告セグメントごとの医業収益等

当年度 (自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日) (単位:千円 税抜)

項目	登米市民病院	米谷病院	豊里病院	登米診療所	よねやま診療所
医業収益	3, 977, 710	872, 721	1, 114, 629	0	0
医業費用	4, 474, 537	1, 209, 216	1, 229, 365	22, 279	20, 357
医業損益	△ 496, 827	△ 336, 495	△ 114, 736	△ 22, 279	△ 20, 357
経常損益	△ 11,973	$\triangle$ 146, 372	50, 691	$\triangle$ 21, 215	$\triangle$ 16, 718
セグメント資産	4, 414, 281	4, 425, 049	956, 631	161, 597	232, 840
セグメント負債	3, 892, 309	4, 914, 782	1, 036, 048	171, 080	60, 955
その他の項目					
一般会計繰入金					
(収益的収入)	910, 141	227, 221	203, 936	0	611
(資本的収入)	493, 397	152, 739	48, 380	13	13, 451
減価償却費	316, 296	235, 228	70, 313	18, 552	15, 398
特別利益	11,077	3, 101	849	0	0
特別損失	0	0	0	0	0
うち減損損失	0	0	0	0	0
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	28, 601	0	5, 526	0	0

項目	上沼診療所	津山診療所	訪問看護ステーション	本局	合 計
医業収益	55, 119	0	250, 533	9,000	6, 279, 712
医業費用	57, 669	724	283, 255	221, 783	7, 519, 185
医業損益	△ 2,550	△ 724	△ 32, 722	△ 212, 783	$\triangle$ 1, 239, 473
経常損益	10, 446	△ 796	△ 21, 111	$\triangle$ 193, 903	$\triangle$ 350, 951
セグメント資産	84, 180	14, 873	41, 609	799, 842	11, 130, 902
セグメント負債	83, 210	5, 311	224, 068	2, 480, 293	12, 868, 056
その他の項目					
一般会計繰入金					
(収益的収入)	8, 046	0	9, 713	44, 998	1, 404, 666
(資本的収入)	0	0	1,600	39, 800	749, 380
減価償却費	5, 449	0	1,624	5, 377	668, 237
特別利益	0	0	0	194	15, 221
特別損失	0	0	0	0	0
うち減損損失	0	0	0	0	0
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	0	0	0	182, 727	216, 854

# 収益的収入

収 入

款項	目		既決予定額	補正予定額	計
1 病 院 事 業 収 益 1 医 業 収 益			千円 7, 477, 627 6, 295, 290	,	, ,
	3 そ の 医 業 収	他益	252, 687	8, 133	260, 820

支 出

款項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 病 院 事 業 費 用 1 医 業 費 用		千円 7,823,610 7,640,633		千円 7,826,490 7,643,513
	3 経 費	1, 385, 063	2, 880	1, 387, 943

# 及 び 支 出 明 細 書

		í	節			説明
区		分		金	額	成 77
					千円	
2 公	衆	衛	生		8, 133	予防接種料
活	動	収	益			

区	節 分	金額	
		千円	
11 修	繕 費	2, 880	災害復旧費

# 資本的収入

IJΔ	ス
HХ	$\mathcal{A}$

1 /				
款項	目	既決予定額	補正予定額	計
1資本的収入		千円 914, 380	千円 23, 535	千円 937, 915
2 企 業 債		165, 000		
	1企業債	165, 000	12, 700	177, 700
3補助金		0	10, 835	10, 835
	1補助金	0	10, 835	10, 835

支 出				
款項	目	既決予定額	補正予定額	計
1資本的支出 1建設改良費		千円 959, 180 211, 594	千円 23,535 23,535	
	1建物及び構築物	11, 594	23, 535	35, 129

# 及 び 支 出 明 細 書

節		
区分	金額	成 77
	千円	
1企業債	12, 700	災害復旧事業債
1国庫補助金	10, 835	医療施設等災害復旧費補助金

1.1.		
節		説明
区 分	金額	前九 571
	千円	
1工事請負費	21, 670	登米市民病院本館・南館エキスパンション復旧工事
2委 託 料	1, 865	登米市民病院本館・南館エキスパンション復旧工事設計 委託

## 損益計算書の推移

(単位:千円 税抜)

	A	В	比較増	
項目	既 決	補正後の	С	D
	予定額	予定額	В-А	伸び率
1 医業収益	6,272,318	6,279,712	7,394	0.1%
(1) 入院収益	3,650,703	3,650,703	0	_
(2) 外来収益	1,782,639	1,782,639	0	_
(3) その他医業収益	229,715	237,109	7,394	3.2%
(4) 他会計負担金	609,261	609,261	0	_
2 医業費用	7,516,567	7,519,185	2,618	0.0%
(1) 給与費	4,888,053	4,888,053	0	_
(2) 材料費	667,774	667,774	0	_
(3) 経費	1,263,808	1,266,426	2,618	0.2%
(4) 減価償却費	668,237	668,237	0	_
(5) 資産減耗費	5,920	5,920	0	_
(6) 研究研修費	22,775	22,775	0	_
3 医業利益(△損失) (1-2)	△ 1,244,249	△ 1,239,473	4,776	0.4%
4 医業外収益	1,190,088	1,190,827	739	0.1%
(1) 受取利息配当金	5	5	0	_
(2) 他会計補助金	256,848	256,848	0	_
(3) 補助金	6,482	6,482	0	_
(4) 負担金交付金	538,557	538,557	0	_
(5) 患者外給食収益	136	136	0	_
(6) 長期前受金戻入	326,892	326,892	0	_
(7) 引当金戻入	381	381	0	_
(8) その他医業外収益	60,787	61,526	739	1.2%
5 医業外費用	302,043	302,305	262	0.1%
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	60,337	60,337	0	_
(2) 長期前払消費税償却	16,657	16,657	0	_
(3) 患者外給食材料費	186	186	0	_
(4) 雑損失	224,863	225,125	262	0.1%
6 医業外利益(△損失)(4-5)	888,045	888,522	477	0.1%
7 経常利益(△損失) (3+6)	△ 356,204	△ 350,951	5,253	1.5%
8 特別利益	15,221	15,221	0	_
9 予 備 費	5,000	5,000	0	
当年度純利益(△損失)(7+8-9)	△ 345,983	△ 340,730	5,253	1.5%
前年度繰越利益剰余金(△欠損金)	△ 17,147,211	△ 16,964,919	182,292	1.1%
当年度未処分利益剰余金(△欠損金)	△ 17,493,194	△ 17,305,649	187,545	1.1%

## 貸借対照表の推移

資産の部 (単位:千円)

_ <u>貝 庄 v z pp</u>			\ \ \	<u> </u>
	А	В	比較増	减
項目	既 決	補正後の	С	D
	予定額	予定額	B-A	伸び率
1 固定資産	9,921,054	9,944,589	23,535	0.2%
(1) 有形固定資産	9,573,961	9,597,496	23,535	0.2%
土地	781,397	781,397	0	_
建物	6,497,147	6,520,682	23,535	0.4%
構築物	863,503	863,503	0	_
器械備品	1,423,935	1,423,935	0	_
車両	6,975	6,975	0	_
リース資産	1,004	1,004	0	_
(2)無形固定資産	1,288	1,288	0	_
(3) 投資その他の資産	345,805	345,805	0	_
2 流動資産	1,108,338	1,186,313	77,975	7.0%
(1) 現金預金	272,309	350,284	77,975	28.6%
(2) 未収金	809,919	809,919	0	_
(3) 貯蔵品	26,110	26,110	0	_
資産合計 (1+2)	11,029,392	11,130,902	101,510	0.9%

## 負債・資本の部

3 固定負債	8,748,043	8,700,943	$\triangle$ 47,100	$\triangle 0.5\%$
(1) 企業債	5,894,338	5,847,238	$\triangle$ 47,100	$\triangle 0.8\%$
(2) 他会計借入金	330,000	330,000	0	_
(3) 引当金	2,523,705	2,523,705	0	_
4_流動負債	2,826,061	2,776,291	△ 49,770	$\triangle 1.8\%$
(1) 一時借入金	1,400,000	1,350,000	△ 50,000	△3.6%
(2) 企業債(短期)	820,837	820,837	0	
(3) 他会計借入金	30,000	30,000		
(4) 未払金	270,694	270,924	230	0.1%
(5) 前受金	27,130	27,130	0	_
(6) 引当金(短期)	272,194	272,194	0	_
(7) その他流動負債	5,206	5,206	0	_
5 繰延収益	1,379,987	1,390,822	10,835	0.8%
(1) 長期前受金	1,379,987	1,390,822	10,835	0.8%
負債合計 (3+4+5)	12,954,091	12,868,056	△ 86,035	△0.7%
6 資本金	15,416,538	15,416,538	0	
7 剰余金	$\triangle$ 17,341,237	$\triangle$ 17,153,692	187,545	1.1%
(1) 資本剰余金	151,957	151,957	0	_
受贈財産評価額	107,657	107,657	0	_
その他資本剰余金	44,300	44,300	0	_
(2) 利益剰余金	$\triangle$ 17,493,194	$\triangle$ 17,305,649		1.1%
当年度未処理欠損金	17,493,194	17,305,649		$\triangle 1.1\%$
資本合計(6+7)	△ 1,924,699		·	9.7%
負債•資本合計	11,029,392	11,130,902	101,510	0.9%

### (参考)

8 資金不足額 [4-4(2)-2]	896,886	769,141	△ 127,745	△14.2%
9 資金不足比率 [8÷医業収益]	14.2%	12.2%	$\triangle 2.0\%$	△14.1%